

令和3年度第1回部長・監督会議 議事録

日時：令和3年12月4日（土） 13時45分～15時30分

場所：名古屋市中小企業振興会館【吹上ホール】第4会議室

出席者：東海学生テニス連盟 今西陸貴、渡辺駿太、須山撒道、五十嵐あい

名城大学 鳥居弘志様、長澤崇雄様

日本福祉大学 近藤楓馬様、棧敷和様

愛知教育大学 後藤英太様、戸舘和奏様

名古屋工業大学 高須昭則様

東海学園大学 松本健太郎様

愛知学院大学 船津大輔様

中京大学 松岡大介様

朝日大学 石原弘也様

三重大学 寺田颯斗様

皇学館大学 斎藤平様

金城学院大学 田牧由衣様

名古屋経済大学 鍋谷尚映様

岐阜大学 村山佑菜様

四日市大学 佐藤信行様

目次

1. 部長監督会議について
2. コール変更について
3. リーグのペナルティについて
4. インカレ補欠順位について
5. 今年度の一部リーグの審判について
6. 新入生評価基準について
7. 会場提供について
8. 日程について
9. 選手の安全確保について
10. 冊子について
11. 東海学生の人口減少について
12. ルールが守られていない場合の対応について
13. 連絡経路の見直しについて

議論内容

1. 部長・監督会議について

（船津様）いつも同じ大学関係者しか会議に出席していない。出席しない大学はなぜ出席しないのか。

（高須様）学生では4年間という期限付きのため、長くいられる監督で話し合った方が良い。出席しない大学には委任状を提出してもらう。

（松岡様）臨時で開いてほしい。1日空けるのは無理かもしれないが、zoomで1時間だけ

という形であれば、今日来ていただけていない方にも参加していただけたらと思う。

(高須様) 学連側の大人として、岡本さんにきていただくことはできないのか。

(学連) 岡本先生はお医者様で忙しい。声はかけているがなかなか都合が合わない。

(高須様) 東海テニス協会の小川さんはどうか。頼んできてくれない人ではない。

(石原様) 今年度の反省、来年度の日程、予算・決算などあるべき。

(学連) 来年度の日程は、会場と調整中。予算・決算は会計が忙しいため会議に間に合わなかった。出来次第報告する。

(石原様) 一部リーグで男女計24万円支払った。岐阜メモリアルセンターを使っていないのなら会場費が100万円ほど浮いたはず。返金はないのか。

(学連) 現在対応中。後日返金する。

(石原様) 連盟の規約がない。

(学連) 年度始めに渡す要項冊子に載っている。昨年、今年と冊子を配布できていないことから、HPに掲載して誰でも閲覧できるようにする。

2. コール変更について

(鍋谷様) 各大会のディレクター・レフェリーによってルールに大きく違いがある。補講がコール変更の対象外であることについても見直してほしい。

(学連) 新進に間に合うように作り直す。

3. リーグのペナルティについて

(鍋谷様) ベンチコーチへのペナルティと全体へのペナルティが別で設けられているのはなぜか。

(学連) 調べたが理由はわからなかった。学連内で話し合った結果、個々でなくまとめて一つでいいという結論になった。

4. インカレ補欠順位について

(松本様) ダブルスでベスト8(東海学園大学)とベスト16(愛知学院大学)のペアで、春大の結果に基づいて補欠順位は東海学園大学が上だと思っていたが、全日ランキングが上の愛知学院大学が補欠で入った。

(学連) 東海学連からは春大で決まった通り、東海学園大学を1番、愛知学院大学を2番で推薦した。東海学連が知り得なかった情報が全日学連に存在した。来年度同じようなことがないようにしたい。

5. 今年度の一部リーグの審判について

(松本様) 今年度の一部リーグはアンパイアなしでセルフジャッジだったが、主審を座らせずにリーグを行うという判断はどこでなされたのか。

(学連) コロナ対策で審判の有無について全日学連に質問したところ、一部リーグ出場こうに確認を取ってはどうかと返答が来たため、主将・主務に対してアンケートを取った。その結果として、審判を座らせずに行うことになった。

(松岡様・松本様) そのような話は聞いていない。

(松岡様) 主将・主務会議の上に部長・監督会議がないと意味がないのではないか。大事なことを決めてほしいのなら、主将・主務から部長・監督という経路ではなく、部長・監督から主将・主務という経路で流すべき。

(松本様) 部員が少ない学校は審判を出したくないケースが多いと思う。

(学連) 人数が少ない大学に関しては学連から出すということは事前に伝えていた。想定しうるすべてのケースについてすべて説明した上でアンケートを取ったが、結果的に機能していなかったという点は反省すべき。コロナ次第だが、来年以降は例年通り第三者(二部以下の大学)を座らせる。

6. 新入生評価基準について

(松本様) インターハイ1・2回戦より上の実力を持っているにもかかわらず考慮されないのはどうなのか。ジャパンオープンジュニアや大きな国際大会に、出場している、もしくは勝っている選手については、全日本ジュニアと同等かある程度は考慮した方がよい。

(学連) 一度持ち帰って、高校から上がってきた選手がより高校の実績をそのまま生かせるように対応したい。

(高須様) 作り直すのなら、高体連でなくITFを回っている子が入ってきたときのことも少し考えておいた方がいいと思う。

(船津様、松岡様) 評価基準、コール変更などを作り直す際、仮で作ったものを提示してもらって意見交換できる場所や時間を設けてほしい。

7. 会場提供について

(松岡様) 会場を提供したためにその大学に所属する学生が練習できないなら貸したくない。最低限その日試合がない学生が練習できるような状況を作ってほしい。会場大学の学生は朝からまったく練習できないが、隣の何キロか先の大学では練習してからプラクティスに来るのは不平等。また、もっと会場を分散させるべき。

(学連) コロナの影響で朝の全体練習がなくなっているために新たに出てきた問題。会場に関しては、毎年より多くの大学を借りるようになっているが、コロナの影響で貸し出していただけない大学が増えてきている。来年以降どうなるかわからないが、なるべく多くの大学に声をかけて、一部の大学に不利益がないよう対応したい。

8. 日程について

(石原様) 5月に春大、6月に夏大、7月にインカレという状況は今後も続くのか。

(学連) 例年の流れ。春大と夏大、夏大とインカレの間はなるべく大きく撮りたいと考えているが、会場の都合があるため難しい。

(石原様) 1・2年生が練習する期間がない。夏大を夏休みやインカレの裏番組にするなど検討してほしい。インカレのあとでもいい。

(学連) インカレのあとは、例年一部リーグがある。

(船津様) 昔は予選を平日にやっていたが、今は授業の関係で予選をすべて土日に組み込んでいる。学生から意見が出て、会議で今のように決まった。

(石原様) 今年はリーグが10月に移って、平日に男女で10日間リーグを消化しなければならなかった。学業優先と言いながら実際にはそのようになっていない。関東のようにトーナメントにするという方法もあった。また、個人戦について、組み合わせが出て前日や前々日まで会場がわからないのは困る。ドローができた時点で会場も割り振られるようにしてほしい。借用書などは最低でも3週間前に準備してほしい。

9. 選手の安全確保について

(高須様) 完了試合が多い方が上の順位になるというのは、来年以降も変わらないのか。選手自らが棄権したときに完了試合にならず、そのことがリーグ順位に大きく影響すると、選手の安全が守りにくい。

(学連) リーグ規約やルールブックにそのような掲載があり、東海テニス協会の方にも確認したところ棄権すると完了試合にならないという解釈で間違いがなかったためそのように対応。

(高須様) 関東の規約にあると聞いたが見つけれなかった。一部リーグの結果を見たところ、東海学園大学が初戦でretしていた。

(学連) 東海学園大学のretに関しては、診断書を提出しているためOK。

(高須様) 二部以下の大学はそのルールをわかっていない。また、この場にいる方たちはこのルールで良いと思っているのか。自分の身に危険を感じても、チームに迷惑がかかると思うと棄権できないのではないか。

(学連) 今年はコロナの関係でイレギュラーな対応になった。本来であれば一部リーグにはトレーナーさんがいらっしゃって、トレーナーさんの意見に委ねるとするのが正しい対応。完了試合のルールに関しては、テニス協会の方と話し合う機会があるので、もう一度見直したい。

(高須様) 危険だからやめませんかという提案。現場で見ている危ないと思うから止める。部長・監督はチームの勝利のためだけにいるのではない。

(鍋谷様) 二部以下には学連が立ち合わないため、順位を考えて後出しで言ってしまう。

(松岡様) 無気力試合をなくすためにそのようなルールができたと思う。安全ファーストでやりたい。完了試合の定義を変えとか、選手がretと言うのを考えてほしい。無気力試合かどうかの判断は誰がするのか。特にレフェリーの立ち合わない二部以下リーグではどの

ように判断するのか。学生同士が公平に判断できる基準を作る必要がある。

(鍋谷様) 去年ホームコートでやりたいからコートが剥がれているところでも試合をするということを経験した。安全性の確保が守られていなかった。

(石原様) 大学の試合に監督や部長がいないことがおかしい。学生だけで来て、命に関するようなことが起きたときに誰が責任を取るのか。

(学連) 部長・監督がいないというのはこちらでどうこうできる話でもない。

(石原様) 高校にいた立場からすると考えられない。大学関係者がいなくて誰が責任を取るのか。

(船津様) 会場を貸している側で、相手校の責任者が学生だとこわい。

(松岡様) そこが部長・監督の一番大きな仕事。監督がいなくても部長は必ずいる。会場に来なくとも、こういうことがあったらこうしてくださいと連絡しておくだけでも関心を持たざるを得なくなる。部長の連絡先を知らない学生も多い。

(船津様)。部長・監督の連絡先を全大学登録するというのは今もやっているのか。

(松岡様) 登録するときに必ず大学責任者を1人入れる。

(学連) 各大学、早急に明確にしてもらう。

10. 冊子について

(石原様) リーグの要項は部長・監督はもらっているのか。

(学連) 要項はHPに掲載。連盟規約は存在するがHPには掲載されていない。

(石原様) 年度当初にすべてまとめたものがほしい。

(松本様) 最低限HPには掲載してほしい。

(学連) 冊子については毎年作成しているが配れないという状況が何年か続いた。お金について現在集計中のためすぐに判断できないが。来年は配るタイミングを作りたい。

11. 東海学生の人口減少について

(松岡様) 人口減少に伴って収入や学連の人数も減少している。各大学に任せきりにするのではなく、東海学生全体として学連ができることを考える必要がある。考えたことはあるのか。

(学連) 4年間見てきた中で学連がアクションを起こしたのは見たことがない。東海学生の人口が減少していることは事実なので今後の課題。

12. ルールが守られていない場合の対応について

(鍋谷様) ルール、規約、コロナ対策などHPに掲載されているものが守られていない場合に学連側からペナルティを出すなど対処できないのか。

(学連) ペナルティは存在するが、基準が明確化されておらず、大会によっても異なる。同じようなケースは東海だけでなく、関東、関西でも見受けられている。全日学連からペナル

ティ制度を作ってもらいたいと考えている。

13. 連絡経路の見直しについて

(松岡様) 主将主務 LINE は学生同士の連絡手段としてはいいが、大人が関わらないといけないことに関しては HP に掲載するかメールに配信してほしい。

以上